

塩谷都市医師会リレーコラム

シリーズ「がんを知る」

◆ ご意見、ご質問、取り上げてほしい病気などありましたら、〒329-1312さくら市桜野1319-3さくら市氏家保健センター内塩谷都市医師会までお便りをお寄せください。
◆ お問い合わせ／塩谷都市医師会 ☎028(682)3518

第3回 肺がん

黒須病院 呼吸器内科 菊地和博（さくら市）

2012年の人口動態統計によりますと、すべてのがんの死亡数の中で肺がんの死亡数が最も多くなっています。男性では第1位、女性では第2位で、男女ともに死亡数がとても多いがんです。肺がんは、この症状があれば肺がんに違いないというものはありません。そのため、症状からは一般の呼吸器疾患との鑑別が困難です。多くの患者さんが、咳、痰、血痰、発熱、胸痛、息切れなどの症状がきっかけで医療機関を受診します。また、検診や人間ドックなどの胸部X線写真検査で、異常陰影を指摘されて精密検査目的に受診することも多いと思われます。しかし、残念ながら受診時には肺がんが進行していることが少なくないのが現状です。

タイプに応じて、有望な新しい抗がん剤が登場してきました。そのため、あらかじめ肺がんの遺伝子異常を検査した上で、最適な治療を行うことが一般化しています。今までよりきめ細やかな肺がんの薬物療法が行われるようになってきています。このことは、肺がんの患者さんにあったより効果のある薬物治療が選択できるということであり、画期的な進歩と考えられます。

最後に、肺がんの治療を行う病院は、肺がんの治療実績があり、標準治療を基本とし、その上に標準治療を生み出すための臨床試験を推進している病院がおすすめです。肺がんが疑われたらかかりつけの先生とよく相談して、専門の病院を紹介してもらいましょう。

今回は、肺がんの薬物治療についてお話しします。肺がんの治療には、がん自体に対して外科治療（手術）、放射線治療、薬物治療（抗がん剤治療）があります。前の二者が局所治療であるのに対して、薬物治療は全身に存在するがん細胞に、有効な全身治療であることが異なります。このほかに、症状を和らげるための治療として緩和治療があります。最近の大きな進歩として、肺がんの原因となる重要な遺伝子異常が発見され始めたことがあげられます。さらに遺伝子異常の



ねんきん

ご存知ですか？国民年金の任意加入制度

老齢基礎年金（65歳から受けられる年金）は、20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めなければ、満額の年金を受け取ることができません。

国民年金保険料の納め忘れなどにより、保険料の納付済期間が40年間に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に国民年金に任意加入して保険料を納めることにより、満額に近づけることができます。

なお、老齢基礎年金を受けるためには保険料の

納付済期間や保険料の免除期間等が原則として25年以上必要となりますが、この要件を満たしていない場合は、70歳になるまで任意加入することができます。（ただし、昭和40年4月1日以前に生まれた方に限られます。）

また、海外に在住する日本国籍を持つ方も、国民年金に任意加入することができます。

詳しくは、市役所、年金事務所にお問い合わせください。

問い合わせ／大田原年金事務所 ☎(22)6311
矢板市市民課 ☎(43)1117 ☎(43)5962

お知らせ 11月の集団健康診査・検診日程

今年度の集団健診は11月22日(土)で終了します。

- ◆ 特定健診を受診される方は、保険証と受診券（国民健康保険以外の方）を必ずお持ちください。お忘れになると、当日受診できませんのでご注意ください。
- ◆ まだ申込みをされていない方で受診希望の方は、健康増進課へご連絡ください。
- ◆ 健診予定日に発熱やせきなど、体に異常がある場合は、後日改めて受診してください。

日(曜)	受付時間	会場	特定健診	胃・肺・大腸がん	前立腺がん	乳・子宮がん	骨粗しょう症
7日(金)	8:00~10:30	文化会館小ホール	○	○	○	○	○
11日(火)	8:30~10:30	城の湯ふれあい館	○	○	○		
19日(水)	8:30~10:30	文化会館小ホール	○	○	○		
20日(木)	8:00~10:30		○	○	○	○	○
22日(土)	8:00~10:30		○	○	○	○	○

◆ 市ホームページに健診日の混雑状況を掲載しています。どうぞご覧ください。

申込・問い合わせ／健康増進課 ☎(43)1118

高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種が定期接種となります

日本人の死亡原因の3位は肺炎です。特に高齢者や免疫不全の方は重症化しやすく、肺炎で亡くなる方の95%以上が高齢者です。

高齢者用肺炎球菌ワクチンは、肺炎の原因となりやすい23種類について感染を予防する効果があります。希望される方は、下記により接種してください。

平成26年度対象者／

矢板市に住所のある以下の方で接種を希望する方

- ①65歳以上の方（昭和25年4月1日以前の生まれの方）
- ②60歳以上65歳未満の方

（昭和25年4月2日生～昭和30年4月1日生）であって、心臓、腎臓、呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害があり、身体障害手帳1級相当の方

接種方法／

申し込みが必要です。医療機関で接種を受ける前に、必ず健康増進課へお越しください。

詳細については、健康増進課にお問い合わせください。

個人負担額／4,000円

助成回数／生涯1回のみ

過去に接種の助成を受けた方は対象外となります。

申請・問い合わせ／健康増進課 ☎(43)1118



●お買い物・ご用命は矢板市内で!

透析食に興味がある方へ

～食事療法について学びましょう！～

【聞いて納得！栄養士キャラバン隊】

透析患者さんの食事療法の基本や注意点について、栄養士の先生がわかりやすく講義していただきます。

「おいしくいただける透析食について一緒に話を聞いてみませんか。」

【日時】2014年11月16日(日) 10:00~11:30

【場所】矢板市生涯学習館 2階「研修室1」

矢板市矢板106-2

TEL: 0287-43-6218

【内容】「料理が苦手な方のための簡単クッキング」

栄養士キャラバン隊 栄養士 大川 寿子 先生

【問い合わせ先】TEL:0287-43-2230(代) 尾形クリニック 栄養科 笹沼・平塚宛